

令和6年度第2回嬉野市地域公共交通会議

〔嬉野市予約型乗合タクシー 実証運行について〕

1. 実証運行の概要	1
(1) 実証運行 第1弾～第3弾の運行内容	1
(2) 「乗降場所」と「目的地」(第3弾)	2
2. 利用状況等	3
(1) 実証運行 第1弾～第3弾の利用概況	3
(2) 実証運行 第2弾・第3弾の利用内訳	3
3. 利用登録者アンケート調査結果	4
(1) 調査の概要	4
(2) 調査結果	5
4. 今後の方向性(案)	6

1. 実証運行の経緯

(1) 実証運行 第1弾～第3弾の運行内容

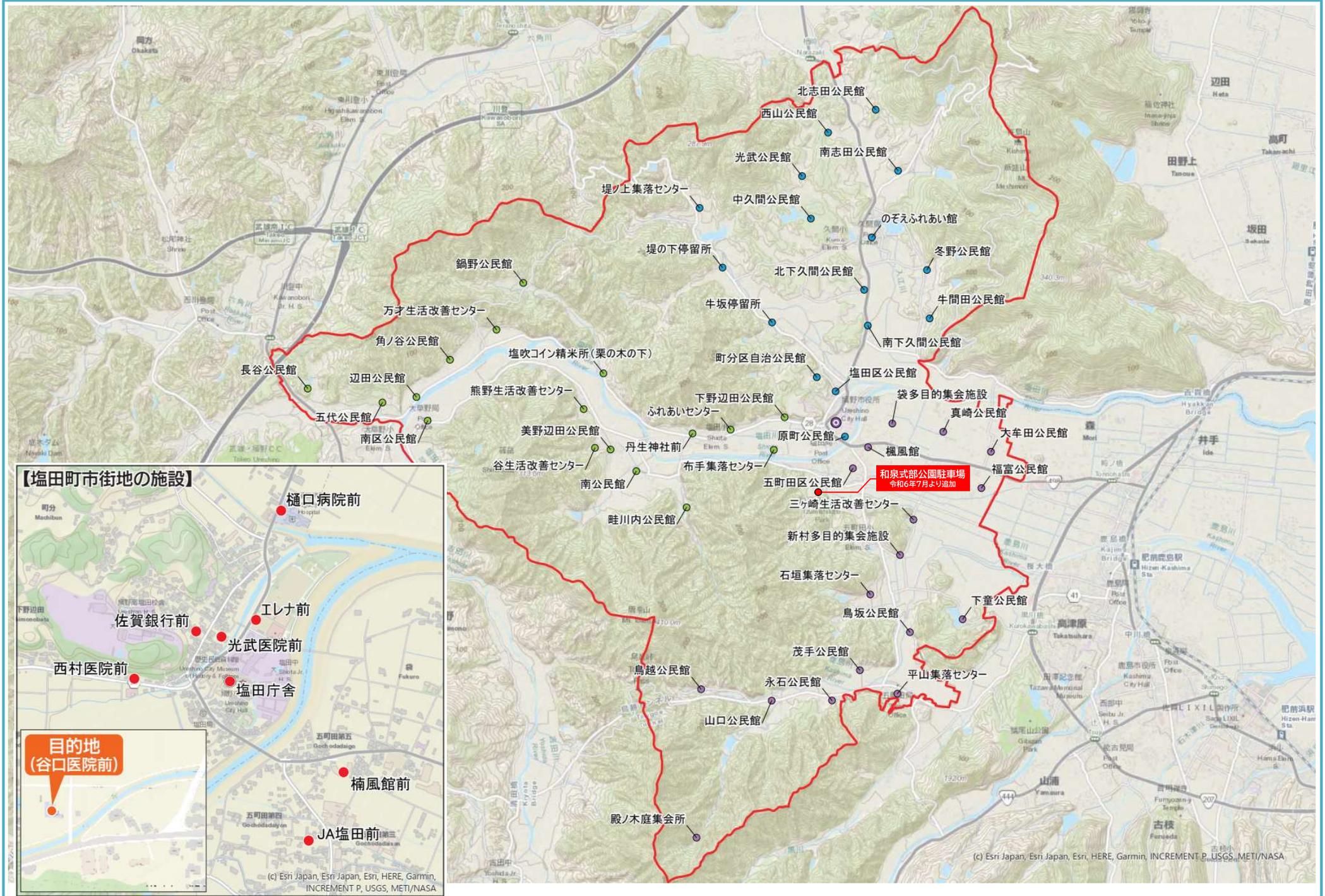
✓ 令和5年2月からの「第1弾」から、利便性向上に向けた見直しを実施しながら「第3弾」まで実証運行を実施（令和6年9月末まで）
 ※「赤字」は前回からの変更点

	実証運行 第1弾 (令和5年2月～3月)	実証運行 第2弾 (令和5年10月～令和6年3月)	実証運行 第3弾 (令和6年4月～令和6年9月)
運 行 日	毎週 火・木 曜日(2日/週)	毎週 月・水・金 曜日(3日/週)	毎週 月・水・金 曜日(3日/週)
運 行 時 間 帯	8・9・10・12・13・14・15・16時台(計8便/日)	8・9・12・13・15時台(計5便/日)	8・9・10・11・12時台(計5便/日)
予 約 方 法	ご利用前日の17時までに電話で予約	ご利用前日の17時までに電話で予約 ※ただし15時台の便は当日の乗合タクシー車内で予約可	ご利用前日の17時までに電話で予約
利 用 料 金	無 料	有料(300～500円/回)	有料(一律300円/回)
乗車場所と目的地	「ご自宅」と「目的地」間の利用 目的地:塩田庁舎・エレナ塩田店前・光武医院前・樋口病院前・西村医院前 計5か所	各地区公民館などに設定した「乗降場所(計50か所)」と「目的地」間の利用 目的地:塩田庁舎・エレナ・光武医院前・樋口病院前・西村医院前・佐賀銀行前・楠風館前・JA塩田前・谷口医院前 計9か所	各地区公民館などに設定した「乗降場所(計50か所⇒令和6年7月より1か所追加)」と「目的地」間の利用 目的地:塩田庁舎・エレナ・光武医院前・樋口病院前・西村医院前・佐賀銀行前・楠風館前・JA塩田前・谷口医院前 計9か所
そ の 他	○乗合タクシー上久間線は通常通り運行 ○塩田町内を3つのエリアに区分してエリアごとに運行時間帯を設定	○期間中、乗合タクシー上久間線は運休 ○塩田町内全域を1つのエリアとして全ての時間帯で対応	○期間中、乗合タクシー上久間線は運休 ○塩田町内全域を1つのエリアとして全ての時間帯で対応

- 南部・北部・西部の3つに区分したエリアのうち西部の利用者は皆無、また、運行日のうち1日で複数の便が運行(利用)されたのは1日のみであるなど、運行エリアを区分する必要性が高くないと考えられるため、対象区域(塩田地区)全体を1つのエリアに変更
- 実証運行期間中、乗合タクシー上久間線で利用があった便は週1便程度であったため、上久間線を運休した上で、運行曜日を月・水・金に変更
- 時間帯別の利用状況を踏まえて、運行時間帯を変更
- 「中心部⇒居住地」方向の利用は1人のみ、前日17時までの予約が「帰路」利用の阻害要因となっている可能性を踏まえて、15時台の便については往路(居住地⇒中心部)利用時の車内で予約できるよう変更
- 利用者アンケート調査結果を踏まえて「目的地」を追加
- 利用者アンケート調査で「仮に有料であっても利用した」との回答が大半を占めたことから、有料での運行に変更
- 一部、路線バスから移行した利用が見られるなど既存公共交通との競合が懸念されることから、出発地(居住地)側については「乗降場所」を設定

- 午前中の外出要望が多いことや、第1弾・第2弾を通じて午後の利用がほとんどないことを踏まえて、運行時間帯を変更
 - 「2段階」での運賃設定が“分かりにくさ”につながっている可能性があることを踏まえて、一律の運賃設定に変更
 - 地域からの要望を受け、令和6年7月から乗降場所を1か所(和泉式部公園駐車場)追加
 - ・五町田地区(五町田第一～第四)については「五町田区公民館」を乗降場所に設定しているが、一部、最寄り公民館から距離がある集落での利用希望あり
 - ・計12名の方は利用を希望(12名の方は乗降場所追加にあわせて利用登録)
 - ・10名の方が週に1回の乗車を想定
 - ・2名の方が2週間に1回の利用を希望
- ※新規利用登録者13名
 ※令和6年7月末時点での利用者は0人

(2) 「乗降場所」と「目的地」 (第3弾)



(c) Esri Japan, Esri Japan, Esri, HERE, Garmin, INCREMENT P, USGS, METI/NASA

2. 利用状況

(1) 実証運行 第1弾～第3弾の利用概況等

①利用概況

- ✓ 利用料金「無料」で実施した第1弾に比べて第2弾以降は利用者は減少
 - ✓ 第2弾の利用者計15人のうち、約半数の7人は「お試し乗車券」
 - ✓ 第3弾では極端に利用が低迷しており、6・7月は全く利用なし
- ※令和5年12月に実施した「利用登録者アンケート調査」とあわせて「お試し乗車券」を各2枚配布（利用期限：令和6年3月末）

②財政負担

- ✓ 従来の乗合タクシー上久間線については、年間約270万円（R4.10～R5.9）の財政負担が発生
- ✓ 実証運行第2弾・第3弾での財政負担額（令和5年10月～令和6年7月：計10か月）は36,000円

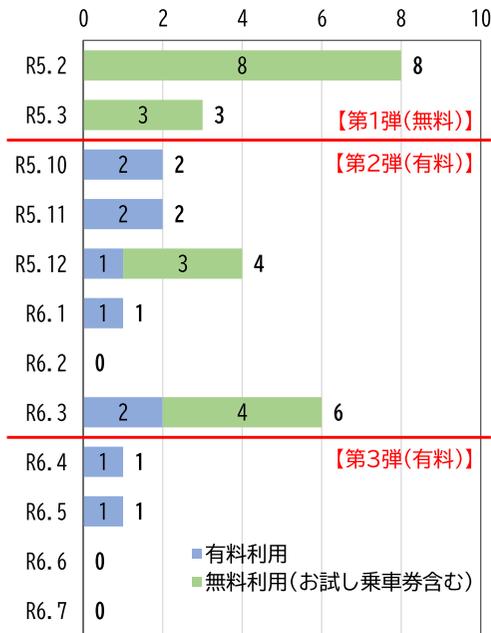


図 月別利用者数

(2) 実証運行 第2弾・第3弾の利用内訳

- ✓ 第2弾・第3弾の利用（計17人・回）は全てが居住地⇒中心部方向の移動で、逆方向の、利用は皆無
- ✓ 利用時間帯は9時台・12時台が比較的多いが、その他の時間帯の利用もあり

図 実証運行 第2弾・第3弾の利用内訳

区分	No.	年月	時間帯	乗車場所	降車場所	お試し乗車券
第2弾	1	R5.10	8時台	堤の下停留所	塩田庁舎	
	2		13時台	堤の下停留所	エテナ前	
	3	R5.11	9時台	山口公民館	エテナ前	
	4		12時台	山口公民館	エテナ前	
	5	R5.12	8時台	堤の下停留所	塩田庁舎	
	6		9時台	南志田公民館	光武医院	○
	7		15時台	堤の下停留所	塩田庁舎	○
	8	R6.1	9時台	南志田公民館	樋口病院	○
	9	R6.1	9時台	南公民館	西村医院	
	10	R6.3	9時台	堤の下停留所	樋口病院	○
	11		12時台	堤の下停留所	塩田庁舎	○
	12		12時台	南志田公民館	エテナ前	○
	13		15時台	南志田公民館	エテナ前	○
	14		9時台	永石公民館	佐賀銀行	
	15	R6.3	12時台	永石公民館	エテナ前	
第3弾	16	R6.4	9時台	鳥越公民館	西村医院	
	17	R6.5	9時台	畦川内公民館	樋口病院	

- ✓ 「堤の下停留所」からの利用が最も多く、目的地は「塩田庁舎」「エテナ前」「樋口病院前」で乗合タクシー上久間線の代替交通としての役割を担っている状況が見られる。
- ✓ 現状では公共交通空白地域となっている（路線バスから距離がある）「南志田公民館」や「南区公民館」からの利用が見られるほか、既存の公共交通では塩田地区中心部ではアクセスが困難な「畔河内公民館」「鳥越公民館」「山口公民館」「比較的多いほか、「南区公民館」「鳥越公民館」「山口公民館」「永石公民館」などからの利用も散見される。
- ✓ 目的地（計9か所）のうち、「楠風館」「谷口医院前」「JA塩田前」の3か所の乗降は皆無となっている。

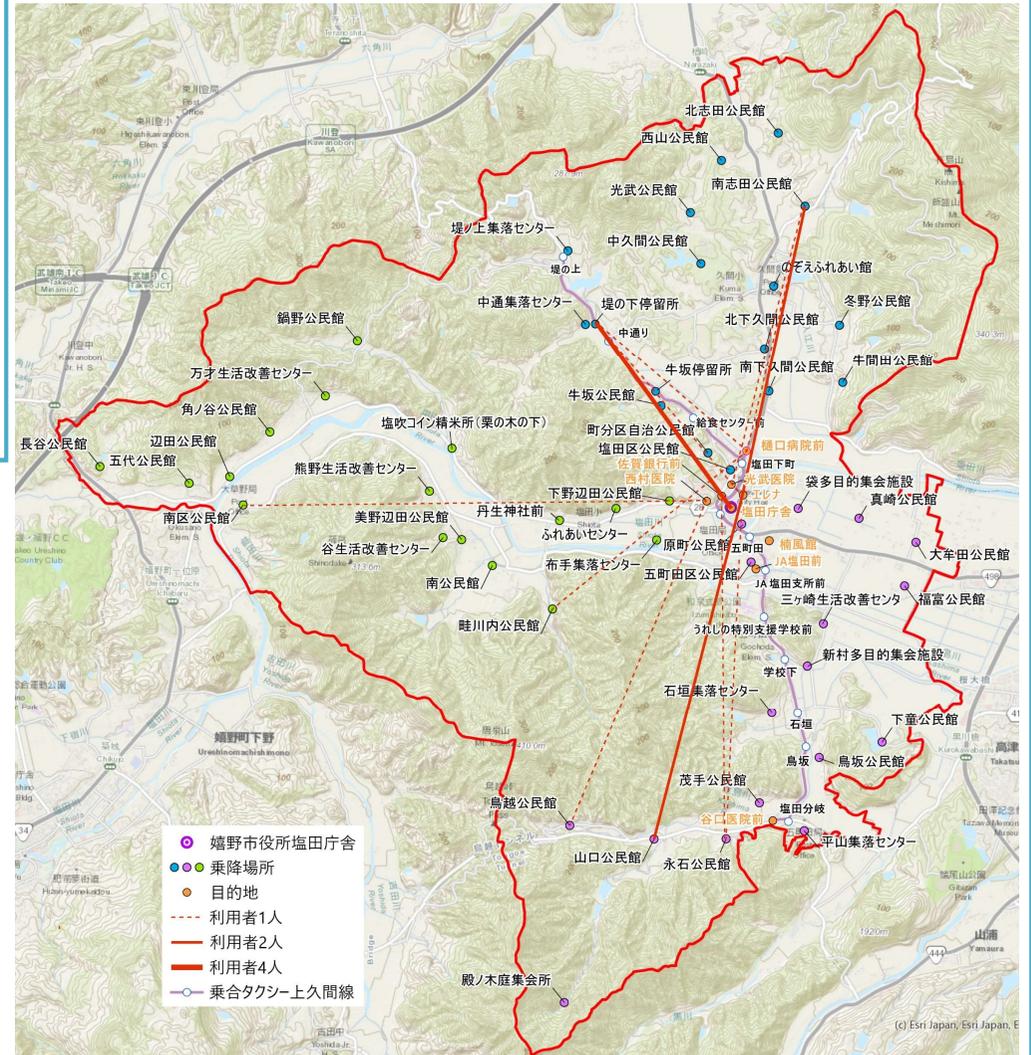


図 実証運行 第2弾・第3弾の利用内訳

3. 利用登録者アンケート調査結果

(1) 調査の概要

- ✓ 予約型乗合交通の「利用登録者」のうち小学生を除く48人を対象として郵送で配布、郵送または塩田庁舎市民か窓口、嬉野庁舎新幹線・まちづくり課まで持参により回収（予約型乗合タクシー利用時にドライバーに手渡し可）※6/5発送⇒6/21ポスト投函
- ✓ 回収数は20票、回収率は42%
- ✓ 回答者の年齢は30歳代・40歳代が各1名いるものの、大部分が70歳以上で、80歳代が全体の半数
- ✓ 性別では8割が女性

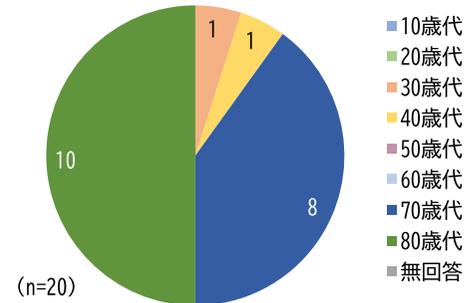


図 回答者の年齢

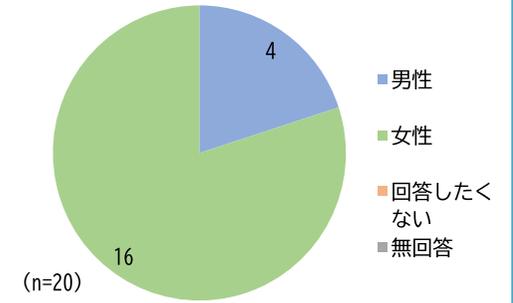


図 回答者の性別

【利用登録者アンケート調査の設問】

問1 嬉野市予約型乗合タクシーの利用状況についてお聞きします。

【問1-1】これまで、嬉野市塩田町で試験運行を行っている予約型乗合タクシーを利用したことはありますか？【どちらかに○】

1. 利用したことがある 2. これまで一度も利用したことがない

下の枠内の【問1-2】【問1-3】にもお答えください。

【問1-2】利用してみて、どのように感じましたか？【どれか一つだけ○】

1. とても良いと感じた
2. まあまあ良いと感じた
3. あまり良いとは思わなかった
4. 良くないと感じた
5. わからない・なんともいえない

【問1-3】予約型乗合タクシーについて、良いと思った点や悪いと思った点、変えたほうがよい部分などがあれば教えてください。

【問1-4】今後、予約型乗合タクシーを利用してみたいと思いますか？【どれか一つだけ○】

1. 利用してみたいと思う
2. 利用してみたいとは思わない

【問1-5】予約型乗合タクシーについて、どのような部分を見直すと利用しやすくなると思いますか？具体的にご記入ください。

運行曜日や時間帯の見直し	
予約方法や料金の見直し	
乗降場所・目的地の見直し	
その他	

問2 にもお答えください

問2 にもお答えください

問2 今後の嬉野市予約型乗合タクシーの運行についてお聞きします。試験運行の期間（～令和6年9月）以降も、予約型乗合タクシーの運行を続けたほうが良いと思いますか？【どれか一つだけ○】

1. 運行を続けたほうがよい
2. 運行を続ける必要はない
3. わからない・なんともいえない

次のページの質問にもお答えください。

問3 そのほか、塩田町の公共交通などについてご意見などがありましたらご記入ください。

問4 最後にあなたご自身のことについてお聞きします。

それぞれ該当するものに○をつけるか、具体的にご記入ください。

●年齢 歳 ●性別 1. 男性 2. 女性 3. 回答したくない

●自動車運転免許の有無【どれか一つに○】

1. 自動車の運転免許を持っていて実際に運転している
2. 自動車の運転免許を持っているが実際には運転していない
3. 以前は自動車の運転免許を持っていたが返納した
4. 自動車の運転免許は、もともと持っていない

以下にもご回答ください

●自動車運転免許の返納はお考えですか？【どれか一つに○】

1. 近いうち（長くて2～3年以内）に返納することを考えている
2. すぐにはないが、いずれは返納しようと考えている
3. 当面、返納することは考えていない
4. 今後も返納することは全く考えていない
5. わからない・なんともいえない

～質問は以上です、ご協力ありがとうございました～

(2) 調査結果

①予約型乗合タクシーの利用状況

- ✓ 回答者の約半数は、これまでに予約型乗合タクシーを「利用したことがある」と回答

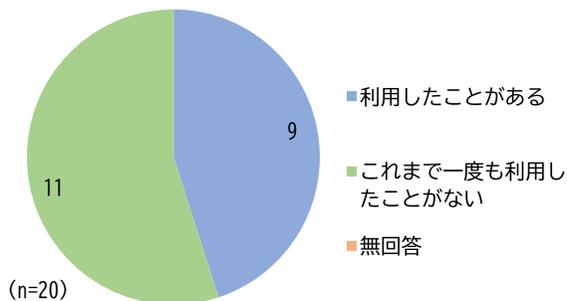


図 予約型乗合タクシーの利用の有無

②利用してみたの感想（満足度）

- ✓ 実際に利用したことがある回答者の2/3は「とても良いと感じた」と回答
- ※利用者の満足度は比較的高い

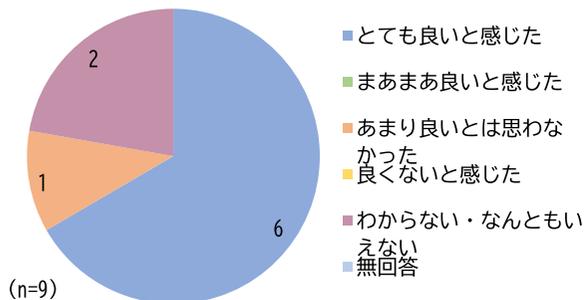


図 利用してみたの感想

③利用してみて良い・悪いと思った点、変えた方がよい部分

- ✓ 「良い点」としては、時間帯に制限はあるものの都合にあわせて配車してもらえることなどがあげられている。
- ✓ 「悪い点」としては、自宅から「乗降場所」までの移動が必要であること、予約の締め切りが早すぎる、午前中だけの運行であると帰りが利用できないなどがあげられている。
- ✓ 「変えた方がよい部分」については、予約締め切りをより柔軟にすることや、できるだけ自宅の近くで乗降できるようにすることなどの意見が見られる。

表 利用してみて良い・悪いと思った部分、変えた方がよい部分

項目	内容
良いと思った点	<ul style="list-style-type: none"> 決められた時間内ではあるが、自分の都合に合わせて配車してもらえるのはいい 前日に予約をして準備ができるので安心 日中は家族は仕事でいないと思うので良い よほどのことがないと利用しないが、何かの時にとても助かる 曜日が決まっており、ちょうど都合があれば便利
悪いと思った点	<ul style="list-style-type: none"> 公民館まで歩いて往復しなければ乗車できないので困る 自分の家からの病院・買い物は鹿島のほうが便利 予約締め切りが前日では早すぎる、突発的に利用できない(雨が降っているときなど) 午前中だけの運行だと帰りが利用できない 予約しにくい、予約時間があわない時があった
変えた方がよい部分	<ul style="list-style-type: none"> 予約の締切をもっと柔軟にしたら使い易い 足が悪いためなるべく自宅前でタクシーに乗り降りしたい 家が乗降場所の手前にあり足が悪いため停めてもらえるとよい 1時間もせずに用事が済んだら帰りの車もお願いできると助かる

④利用したことがない方の今後の利用意向

- ✓ 予約型乗合タクシーをこれまで一度も利用したことがない方の中でも、1/3程度は今後「利用してみたい」と回答

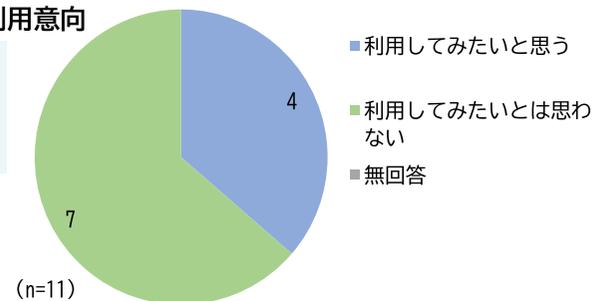


図 利用したことがない方の今後の利用意向

⑤利用しやすくするための見直し

- ✓ 予約型乗合タクシーを利用しやすくするための見直しについては、乗降場所に関する記述が目立つほか、帰りの利用が難しいことに対する指摘なども見られる。

表 利用しやすくするための見直し

運行曜日や時間帯の見直し	<ul style="list-style-type: none"> 月、水、金曜日 8時、11時、15時、17時
予約方法や料金の見直し	<ul style="list-style-type: none"> 電話、メールなど前日までに申し込む 1回100円
乗降場所・目的地の見直し	<ul style="list-style-type: none"> バス停、道路沿いの目立つ建物の所 乗降場所 乗降場所まで遠いから
その他	<ul style="list-style-type: none"> 降車はお客様の申し出で停車 乗車場所が遠い 病気治療に使ってみようと思うが、治療時間や待ち時間が不明のため利用不可 乗合タクシーの乗車は利用目的が異なるため、また、帰りのタクシーの利用を考えると利用できない 塩田町庁舎周辺に住宅、塩田庁舎、エレナにタクシーは必要ない。

⑥今後の乗合タクシーの運行について

- ✓ 全体の4割は実証運行後も予約型乗合タクシーの「運行を続けたほうがよい」と回答
- ✓ 一方で2割が「運行を続ける必要はない」、4割が「わからない・なんともいえない」と回答
- ※全体のあわせて6割は運行継続を積極的に支持していない

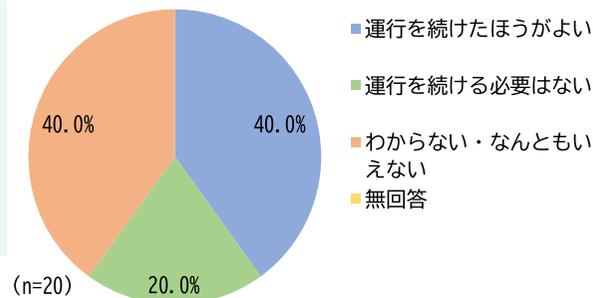
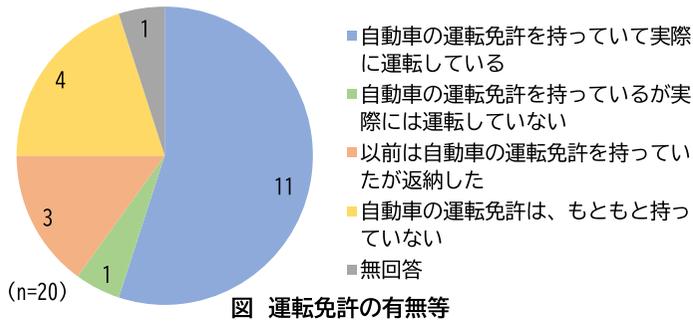


図 今後の予約型乗合タクシーの運行について

⑦運転免許の有無等

- ✓ 回答者の約半数は自動車の運転免許を保有し、かつ、実際に現在も運転
- ✓ 一方で、運転免許を持っていても実際には運転していない、運転免許を持っていない（返納含む）方も相当程度
- ✓ 運転免許を持っている方でも大半は返納を検討



- ✓ 予約型乗合タクシーを利用したことがある方では半数以上が運行の継続を希望
- ✓ 運転免許を持っていて実際に運転をしている方でも半数程度は運行の継続を希望



- 運行を続けたほうがよい ■ 運行を続ける必要はない ■ わからない・なんともいえない ■ 無回答

図 今後の予約型乗合タクシーの運行について(利用の有無別)



- 運行を続けたほうがよい ■ 運行を続ける必要はない ■ わからない・なんともいえない ■ 無回答

図 今後の予約型乗合タクシーの運行について(運転免許の有無等別)

⑧塩田町の公共交通についての意見

- ✓ 予約型乗合タクシーの運行継続を求める意見が複数みられる。
- ✓ 現在、3か所に分散している路線バス停留所の集約に関する意見が複数みられる。

表 塩田町の公共交通についての意見

意見の項目	意見の内容
予約型乗合タクシーに関する意見	<ul style="list-style-type: none"> 予約型乗合タクシーは、必要最低限の移動手段として導入していただきたい。 谷所に住んでいて(独居老人)病気がち、身体障害者で心細い。公民館やリパティの行事などに参加したい。老人会も4月からなくなりとてもさびしい。なるべく塩田の行事に参加して友人たちと会話をしたりして食品などを塩田で買い寿命も伸ばしたい。予約型タクシーの存続をお願いします。 予約しないで毎日1回でもいいから運行してほしい
路線バスに関する意見	<ul style="list-style-type: none"> 祐徳バスの停留所(市役所周辺の3カ所)を1カ所にして利便性を高めてほしい。塩田庁舎の利活用(バス停の設置)庁舎が移動した後の活用法です。 嬉野行、武雄行、鹿島行と、それぞれ乗降する場所が違うので観光客も戸惑っておられるようです。何とか、昔のように同じ建物で観光客に優しい町となるよう願っています。 塩田町に住んで武雄市、鹿島市、嬉野町へのイベント、買い物、病院(リハビリ治療)が多いのが現実。乗合タクシーは行動範囲が限られており、狭い、利用できない。祐徳バスの高年齢割引を求めます。

4. 今後の方向性 (案)

■利用状況

- ✓ 利用は引き続き顕著に低迷、「お試し乗車券」の配布により一時的に利用増が見られたものの、その後の継続的な利用にはつながっていない状況
- ✓ 公共交通空白地域からの利用が散見

■利用者意向(利用登録者アンケート調査)

- ✓ 利用者の満足度は比較的高い状況(ただし継続的な利用にはつながっていない)
- ✓ 積極的に支持しない回答が半数以上を占める一方で、運行継続に対する切実な要望(免許返納後の移動への懸念が一因となっている可能性)

■財政負担の状況

- ✓ 利用に応じて市の負担が発生する仕組みとなっていることから、乗合タクシー上久間線に比べれば財政負担は大幅に抑制(利用者が増加すれば財政負担も増加)

■交通事業者の意向

- ✓ 運行を継続することは可能
- ✓ 費用負担のあり方については現状のまま問題ない
- ✓ ただし、受付担当やドライバーの勤務時間に配慮いただきたい

【今後の方向性】

- 当初、実証運行第3弾終了時点で概ねの方向性を定め、令和6年10月以降の本格運行へと移行する予定であった
- しかし、利用状況の低迷及び、利用登録者アンケートによる運行継続意向の低さから、本格運行へと結論を出すだけの裏付けがない状況
- **引き続き、本格運行へ向けて実証運行を令和7年3月末まで延長し、実証運行第3弾の運行内容(p.1参照)を拡充したうえで、情報収集及び効果や課題の検証を実証運行第4弾として行うこととしたい→詳細は資料2へ**
- **なお、実証運行第4弾については目標値を設定することとし、目標値を未達成の場合は、原則本格運行へ移行しないこととしたい**
- **また、目標値を未達成の場合、原則本格運行へ移行しないことについては、利用登録者および塩田町へ広く周知を行っていくこととしたい**